

レジンラスクの使い方について



レジンラスク写真

- 特長 -

レジンラスクは、ラスクを両面に硬質ウレタン樹脂被覆したものになります。

硬質ウレタン樹脂被覆をする事で床の凹凸にもなじみが良くなり、側面をシーラントで被覆する事で、簡易的に耐水性、耐油性を持たすことも出来ます。

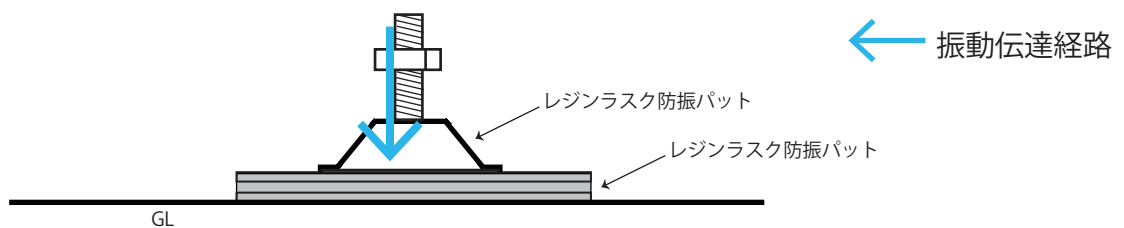
ラスクの使用量（表面積量）で振動減衰性能が調整できるため、例えば、100×100-3層（3枚重ね）などの使い方で振動減衰量を調整します。

振動の伝達経路上で固定して使用する事で、振動減衰効果を大きく発揮します。

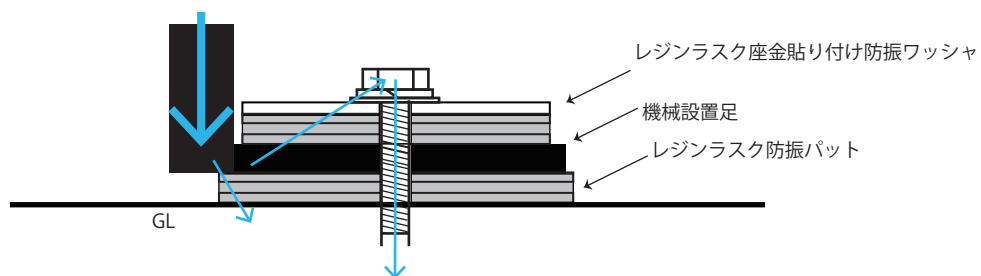
最大寸法：600×600（mm）

下記の様に分割設置や重ね合わせ・積層することで有効面積を増やし、振動減衰性能を上げる事も可能です。

振動減衰イメージ



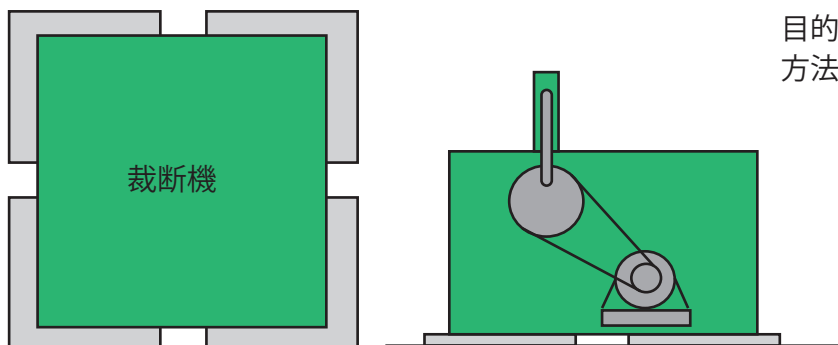
振動伝達経路の間にラスクを入れる事で振動伝達を低減します。



防振パットは硬質接着材（エポキシ樹脂等）による接着固定推奨
（点圧力による点固定から、設置面の面固定にする事で、制振効果の向上を期待）

対策・適応例

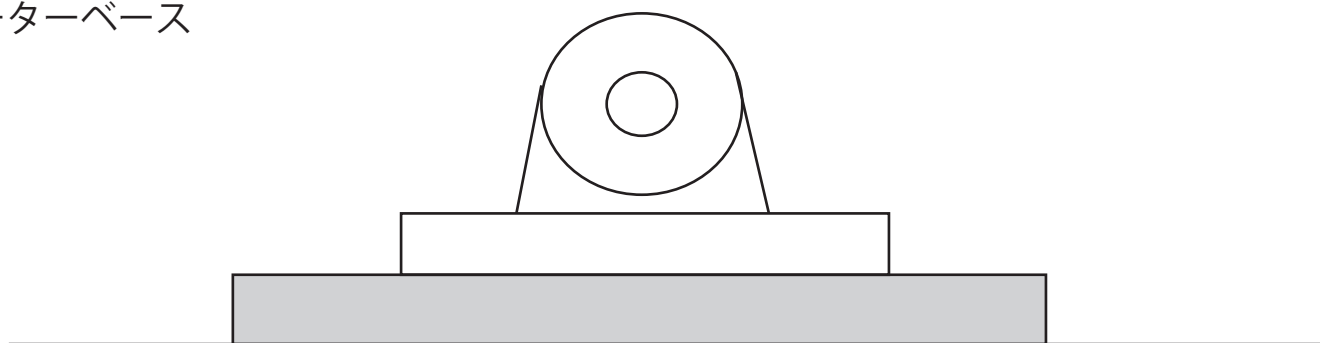
裁断機振動



———：レジンラスク

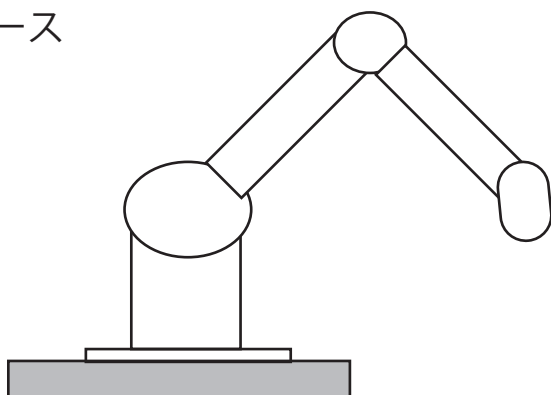
目的：裁断時の衝撃振動から発生する床振動の低減
方法：機械下にレジンラスクを敷き振動を低減

モーターベース



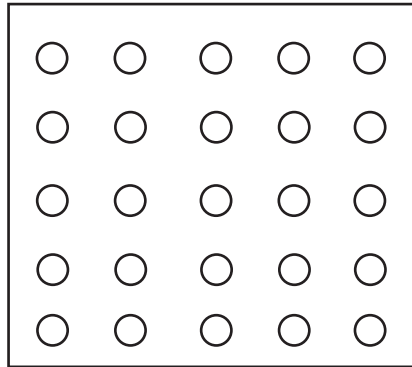
目的：駆動系の振動伝達を抑制したい
方法：機械下にレジンラスクを敷きボルト固定する事で振動を低減

ロボットアームベース



目的：駆動時・停止時の振動を抑制したい
方法：機械下にレジンラスクを敷きボルト固定する事で振動を低減

クリーンルーム用パンチングメタル・グレーチングの制振



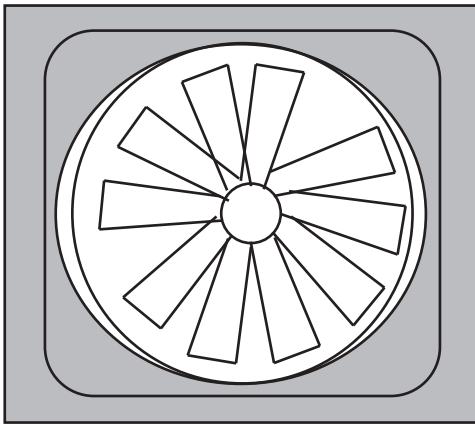
—————：レジンラスク

目的：床面吸気型クリーンルームに機械を設置したが機械の振動でエラーやロスが出る

方法：機械振動を受ける床面をラスクを貼り付け制振し、振動の拡散を低減する



送風 FAN 振動・騒音対策

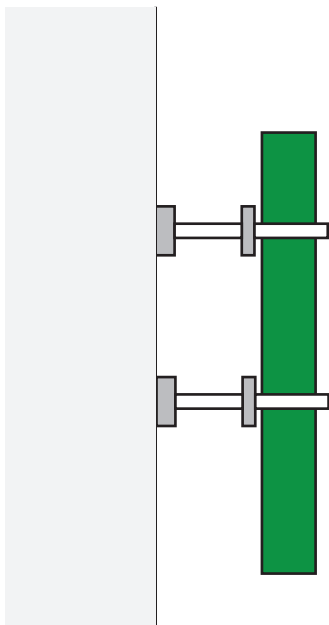


目的：取り付け部板振動の低減・がたつきによる騒音低下

方法：FAN 本体・取り付けベースを制振し、振動・騒音の拡散を低減する

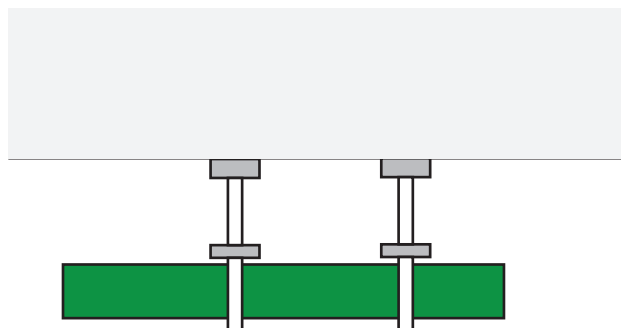


天井・壁への振動伝達対策 配管・天吊り固定金具防振



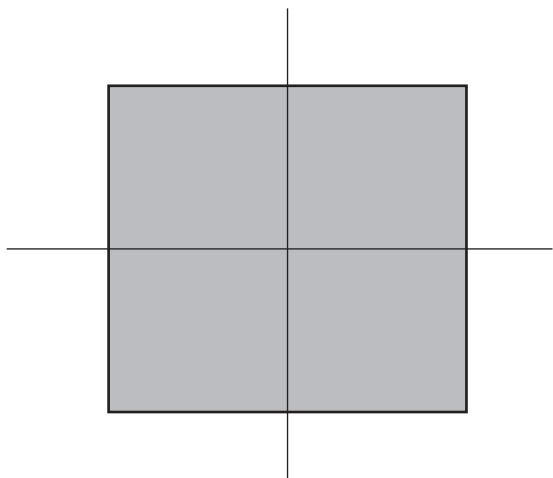
目的：配管の取り付けベース・壁・天井・床への振動伝達低減

方法：固定金具の締結部分へラスク防振パット（レジンラスク）を入れ固定



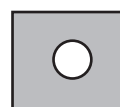
レジンラスクの形状について

形状直線切断

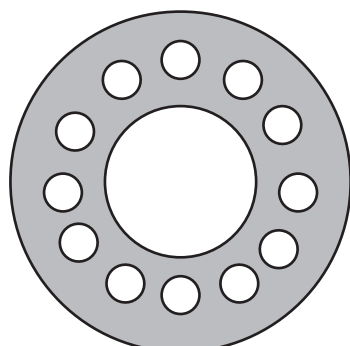


丸穴加工

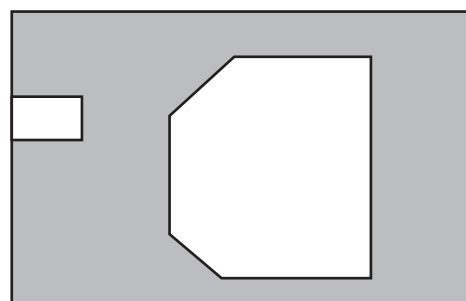
— : レジンラスク



パッキン状加工



ウォータージェット切断自在加工



板材から様々な形状に加工します。

硬質ウレタン樹脂被覆以外にも被覆樹脂の種類のご要望があれば、賜ります。

振動の測定や現場の状態に合った対策方法をご提案する事は可能です。

(詳しい振動分析データがあれば検証は可能です。測定は有償になります。詳しくはスイサクホームページ”お問合せから問題解決・対策までの業務内容と流れについて”をご参照ください。)

お問い合わせについて

SUISAKU

スイサクホームページお問合せフォーム、又は info@suisaku.co.jp

お電話でのお問い合わせは、072-363-3056 までご連絡下さい。